

令和7年度 第3回 事業評価対象事業の一覧表
(再評価)

資料 No	事業種名	事業名	前回評価 年度	再評価 理由	事業概要	審議区分
5	道路事業	一般国道307号 信楽道路	R2	④	●概要：一般国道307号の交通混雑の緩和、交通安全の確保を図るとともに、新名神高速道路へのアクセス強化や観光振興の支援を目的とした延長2.9kmの道路。 ●事業化年度：（1工区）平成12年度、（2工区）平成16年度 ●全体事業費：約97億円 ●事業の進捗：約18%（令和7年3月末現在）、2.9kmのうち0.08km暫定2車線開通済み ●今後の予定：早期の開通を目指す。	重点
6	道路事業	一般国道29号 姫路北バイパス	R2	④	●概要：姫路市域の国道29号の交通混雑の緩和、交通安全の確保、沿道環境の改善等を目的とした延長6.2kmのバイパス。 ●事業化年度：平成2年度 ●全体事業費：約281億円 ●事業の進捗：約57%（令和7年3月末現在）、6.2kmのうち1.5km暫定2車線開通済み ●今後の予定：早期の開通を目指す。	重点
7	海岸事業	東播海岸直轄海岸保全施設整備事業	R4	⑤	●概要：直轄事業として、侵食被害、浸水被害及び交通遮断被害の防止を目的に海岸保全施設を整備する。 ●事業化年度：昭和36年度 ●全体事業費：294億円 ●事業の進捗：約93% ●今後の予定：狩口地区、塩屋東地区における護岸整備等の進捗を図る。	重点
8	砂防事業	木津川水系直轄砂防事業	R2	④	●概要：木津川上流域における土砂流出による土砂・洪水氾濫被害および土石流被害から国民の生命・財産および重要交通網等の社会基盤の保全を図るもの。 ●事業化年度：明治11年（事業評価対象期間：H28から30年間） ●全体事業費：239億円 ●事業の進捗：約34% ●今後の予定：事業の着実な進捗を図る。	重点
9	港湾事業	姫路港広畑地区国際物流ターミナル整備事業	R2	②	●概要：国際物流ターミナルの整備により、船舶の大型化に対応することで輸送効率化を図る。 また、周辺道路に対し一般車両と港湾関連車両を分離し、円滑な陸上輸送を確保する。 ●事業化年度：令和2年度 ●全体事業費：約479億円 ●事業の進捗：約8.4% ●今後の予定：令和18年度完成に向け着実な事業進捗を図る	重点

[再評価理由]

- ①：事業採択後3年間が経過した時点で未着工の事業
- ②：事業採択後5年間が経過した時点で継続中の事業
- ③：準備・計画段階で3年間が経過している事業
- ④：再評価実施後5年間が経過している事業
- ⑤：社会情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業
- ⑥：道路事業・街路事業における一体評価を実施するため、再評価時期を前倒しする事業

事業評価対象事業の位置図

